

CORPORATE PROFILE 2023



RYOSAN

株式会社リョーサン
Electronics System Coordinator

TOP MESSAGE



広がりを見せるお客様のニーズに、
リョーサンならではの付加価値でお応えしたい

リョーサンは1953年の創立以来、半導体・電子部品などの販売を主軸に事業に取り組んでまいりました。

IoT、AI、5Gなどのデジタル技術が発展し、社会が大きく変革しつつある現在、

エレクトロニクス業界にかかる期待は飛躍的に拡大しています。

リョーサンは「現場にこだわるDNA」、技術的な「勘どころ力」、強固な「財務力」という強みを活かし、
お客様の多様なニーズに付加価値を提供してまいります。

リョーサンは「エレクトロニクスの領域で、社会にとっての安心・最適を創り出していく」企業を目指すべき姿と定め、
ステークホルダーの皆様とともに持続的な成長につなげていきたいと考えています。

今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

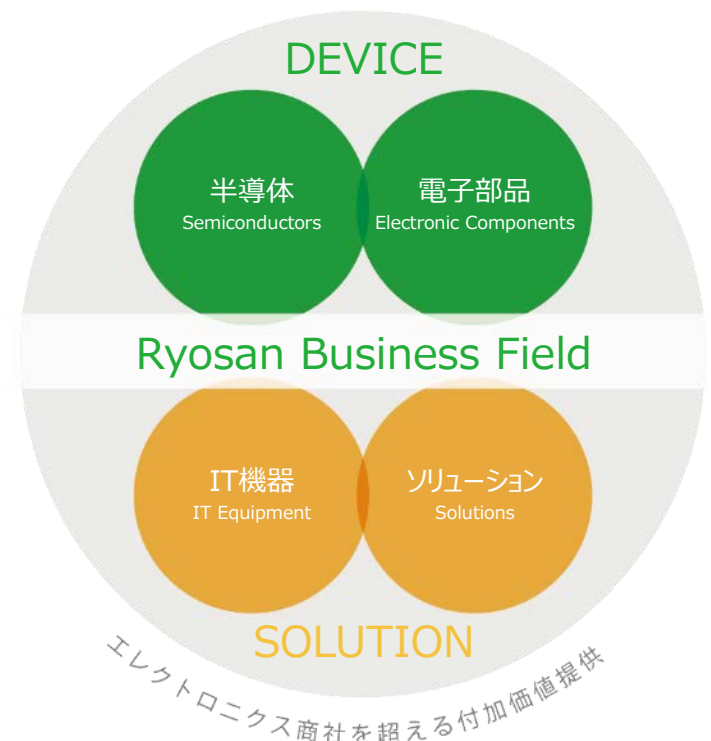
代表取締役 社長執行役員

稲葉 和彦

デバイス×ソリューションで、 期待値を超える満足を

リョーサンは、エレクトロニクスのシステムコーディネーター

リョーサンは半導体、電子部品などのデバイス及びIT機器の販売から、ソリューションの提供までを担う、国内屈指のエレクトロニクス商社です。
東京本社を基点に国内・海外あわせ40ヶ所以上のネットワークを展開しています。
国内エレクトロニクス商社でもトップレベルのネットワークを構築し、
つねにお客様に寄り添ったサービスを提供しています。
単なる商社の域を超えた付加価値を提供できる「エレクトロニクスのシステムコーディネーター」として
リョーサンは顧客満足の向上に向け、たゆまぬ努力を続けています。



Ryosan -Electronics System Coordinator

PHILOSOPHY / 企業理念

事業

エレクトロニクスの システムコーディネーション

リョーサンはエレクトロニクスに関係する様々な人、
企業を効果的に組み合わせて社会に役立つ価値を
提供してまいります。

使命

人と技術の進歩の融合

リョーサンはエレクトロニクスのシステムコーディネーターとして
人と技術の間に位置し、技術を人の期待、求めるものに
近づけることを使命としています。

HISTORY / 沿革

1950-

- 1953 ● 東京都千代田区神田末広町に
有限会社菱三電気を創立
- 1957 ● 株式会社に改組し、
株式会社菱三電気を設立
- 1963 ● 株式会社菱三貿易を設立

1970-

- 1974 ● Hong Kong Ryosan
Limitedを設立
- 1976 ● Singapore Ryosan Private
Limitedを設立
- 1979 ● Ryotai Corporationを設立

1980-

- 1981 ● 社名を株式会社リョーサン
へ変更
- 1982 ● 連結売上高が1,000億円を突破
- 1983 ● 東京証券取引所市場二部へ上場
- 1986 ● 東京証券取引所市場一部に
指定替え・
本社を千代田区東神田に移転
- 1988 ● 株式会社菱三貿易を吸収合併・
連結売上高が2,000億円を突破

1990-

- 1992 ● 技術センターを設置
- 1996 ● Ryosan Technology
USA Inc.を設立
- 1997 ● Zhong Ling International
Trading (Shanghai) Co.,Ltd.
を設立
- 1999 ● 川崎総合業務センターを設置

2000-

- 2000 ● 本社を現在の本社ビルに移転・
連結売上高が3,000億円突破
- 2001 ● Korea Ryosan Corporation、
Ryosan (Thailand) Co.,Ltd.
を設立
- 2002 ● Ryosan IPC (Malaysia)
Sdn.Bhd.,
Dalian F.T.Z Ryosan
International
Trading Co.,Ltd.を設立
- 2003 ● 全事業所において
「ISO14001」を取得

2010-

- 2012 ● Ryosan Europe GmbHを設立
- 2014 ● Ryosan India Private Limited
を設立
- 2016 ● 技術本部において
「ISO9001」を取得
- 2017 ● Edal Electronics Company
Limitedを株式取得により
完全子会社化
アイオーコア株式会社、
青島三源泰科電子科技
有限公司へ出資
- 2018 ● アイオーコア株式会社へ追加出資

2020-

- 2022 ● 東京証券取引所
プライム市場へ移行
YAMASEI TECH CO.,LTD.,
株式会社ブリケンへ出資
- 2023 ● 菱洋エレクトロ株式会社と
資本提携

VISION / ビジョン

RS Innovation 2030

2030 年に目指すグループの姿

エレクトロニクスの領域で

半導体・電子部品のみならず、
現場で求められるあらゆるニーズに対応する。

社会にとっての

お客様・サプライヤー・社員・株主等様々な
ステークホルダーに貢献する。

安心・最適を創り出していく

最新のテクノロジーからBest Fitなサービス、
新たな付加価値を提供する。

[RS Innovation 2030] 実現に向けた基本方針 & 事業インフラ

成長に向けた3つのイノベーション

「現場にこだわる」リョーサンDNAを活かし、
ビジネス、ネットワーク、チャネル3つのイノベーションを成長の柱と位置付けます。

ビジネス・イノベーション

積極的リスクテイクを通じた
新たなビジネスモデル・付加価値の提供

ネットワーク・イノベーション

内外サプライヤーネットワークを強化し、
あらゆるお客様ニーズへ対応

チャネル・イノベーション

販売チャネルの見直し・強化による
内外顧客ネットワークの拡充

売上5,000億円 ROE8%への挑戦

成長を支える5つの強化ポイント

リョーサンの成長を支える重要な事業インフラとして、以下の5つの領域・分野の強化を図っています。

業務プロセス

デジタル技術を積極活用し、
コスト・品質最高水準のビジネスインフラを構築

技術力（ナレッジ）

時代の最先端ニーズのみならず、
内外のあらゆるエレクトロニクスに
お応えできる目利き集団を育成

ガバナンス

持続可能な事業運営、
積極的なリスクテイクを可能にする
管理体制を整備

人材（リソース）

労働人口のさらなる超高齢化、
グローバル化を展望した
組織・人事制度の高度化を推進

財務（ファイナンス）

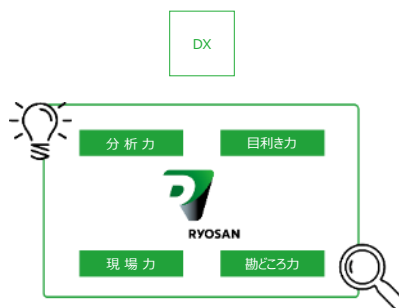
コストを念頭に置いた投資案件選別。
適切なレバレッジ活用を前提とする
資本収益性の向上

BUSINESS MODEL / ビジネスモデル

リョーサンは様々な業界のお客様ニーズから
 長年培った分析力、目利き力により市場トレンドを予測。
 その現場力、勘どころ力を最大限活かし、
 強固なソリューションネットワークの中から
 最適なサービスとしてご提供。
 これまでの商社機能の域を超え、製造、情報提供等
 様々なビジネスを展開してまいります。

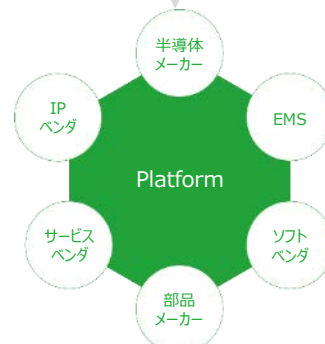
Ryosan Ecosystem

お客様ニーズの把握
 車載・FA等、さまざまな業界の
 お客様ニーズを集約。
 「現在」のみならず「未来」に
 向けての市場トレンドを予測。



リョーサンの強みを活かしたソリューション提供

ビジネス・プラットフォームを活用した
 お客様ニーズへのベストフィット・ソリューション提供



**強固な
 ビジネス・プラット
 フォームの活用**
 半導体メーカーをはじめ、
 培ったネットワークを活かして
 最適ソリューションを構築。
 グローバル拠点網を通じた
 新たなパートナーの発掘。

リョーサンの強み

- 現場力** ・ お客様のビジネスの「現場」にこだわるDNA
- 勘どころ力** ・ 仕様書の行間を読み解き、お客様の声に応える力
- 財務力** ・ 安定的にサービスを提供するための強固な財務基盤

重きを置きたい付加価値

- 安心** ・ リョーサンになら「安心」してご依頼頂けるということ
- ユニーク** ・ 「リョーサンならではの」を持つということ
- スピード** ・ 迅速に対応するという

DEVICE BUSINESS

半導体

Semiconductors

求める半導体を世界中から

ルネサス エレクトロニクスをはじめ、オランダのNexperia、米国のMicrochip Technology、台湾のMacronix InternationalやWinbond Electronics など特長のあるメーカーの半導体を多岐に渡り取り扱っています。また、技術サポート体制の拡充を積極的に進め、お客様に最適な製品やサービス、ソリューションの提供に努めています。

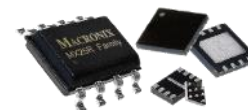
主要製品



ルネサス エレクトロニクス
マイクロコントローラ
アナログIC／パワーデバイス



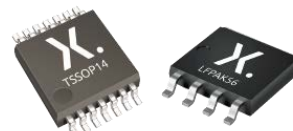
ヤマハ
グラフィックコントローラ
車載音源DSP／ベルチェ関連製品



Macronix International
NOR型 フラッシュメモリ



Microchip Technology
車載／産機向けIC



Nexperia
ロジックIC／パワー-MOSFET



Winbond Electronics
DRAM ／フラッシュメモリ

主要サプライヤー

ルネサス エレクトロニクス株式会社
株式会社メガチップス
ヤマハ株式会社
Everspin Technologies, Inc.
Faraday Technology Corporation

Macronix International Co., Ltd.
Microchip Technology, Inc.
Nexperia B.V.
Transcend Information, Inc.
Winbond Electronics Corporation

DEVICE BUSINESS

電子部品

Electronic Components

多種多様な電子部品をカバー

表示デバイスからセンサやIoTモジュール、車載・通信用部品、多種多様なタイプの機構品に至るまで、国内外優良サプライヤーの質の高い製品を豊富に取り揃えています。

製品の特性を熟知したスタッフが、お客様の細かなご要望にフレキシブルにお応えします。

主要製品



アルプスアルパイン
センサ



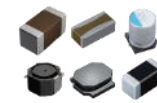
EM デバイス
車載・通信用リレー



SMK
タッチパネル



住友電気工業
FPC



太陽誘電 (ELNA)
各種コンデンサ・インダクタ



Tianma Japan
中小型液晶ディスプレイ



トーキン
EMC



凸版印刷
中小型液晶ディスプレイ



日本航空電子工業
各種コネクタ／静電タッチパネル
／ MEMS 慣性装置

主要サプライヤー

アルプスアルパイン株式会社
EM デバイス株式会社
SMK 株式会社
京セラ株式会社
ケル株式会社
三協サーモテック株式会社
株式会社GS ユアサ
ショット日本株式会社

住友電気工業株式会社
セイコーエプソン株式会社
太陽誘電株式会社
Tianma Japan 株式会社
東京コスモス電機株式会社
株式会社トーキン
凸版印刷株式会社
日通工業エレクトロニクス株式会社

ニデックコンポーネッツ株式会社
日本ケミコン株式会社
日本航空電子工業株式会社
日本精機株式会社
松尾電機株式会社
株式会社MARUWA

SOLUTION BUSINESS

IT 機器

IT Equipment

DX推進に必要なシステム機器・モジュール・設備機器を広く提供

DX推進に必要なシステム機器、各種ボード／モジュール／センサーや、協働型ロボット、電源システム、画像分析ソリューションに欠かせない組込ソフトウェアまで幅広く提供しています。

さらに半導体、電子部品、リチウムイオン電池を製造するお客様に向けて各種生産設備、中古設備、高効率自動化ライン、材料、受託加工サービスも提供しています。

主要製品

システム機器



NEC
産業用コンピュータ



NEC
コンパクトボックス型
コントローラ



NEC
サーバ



富士通コンポーネント
感情推定センサー
エモコアイ®※評価キット



コンテック
M2M/IoT ソリューション



AM Telecom
5G/IoT ソリューション

電源システム



コーセル
ユニット・オンボード電源／ノイズフィルタ



AC アダプタ

協働ロボットシステム



FRANKA EMIKA
協働ロボット



DOBOT
協働ロボット



ファナック
協働ロボット

設備機器



キャナンエルパ
スパッタリング装置



フジプレミアム
包装装置

主要サプライヤー

〈システム機器〉

NECグループ
カシオ計算機株式会社
株式会社コア
株式会社コンテック
株式会社ニユーテック
富士通コンポーネント株式会社
AM Telecom Co., Ltd.
VIA Technologies, Inc.

〈設備機器〉

株式会社アスカインデックス
アリオス株式会社
S P P テクノロジーズ株式会社
キャナンエルパ株式会社
大同特殊鋼株式会社
株式会社D - P process
フジプレミアム株式会社

〈電源システム〉

OKI シンフォテック株式会社
コーセル株式会社
パワーサプライテクノロジーズ株式会社
Adapter Technology Co., Ltd.
Tenpao Group Holding Ltd.

〈協働ロボットシステム〉

ファナック株式会社
DOBOT
Franka Emika GmbH
Siasun Co., Ltd.

※エモコアイは三菱電機株式会社の登録商標です。

SOLUTION BUSINESS

ソリューション

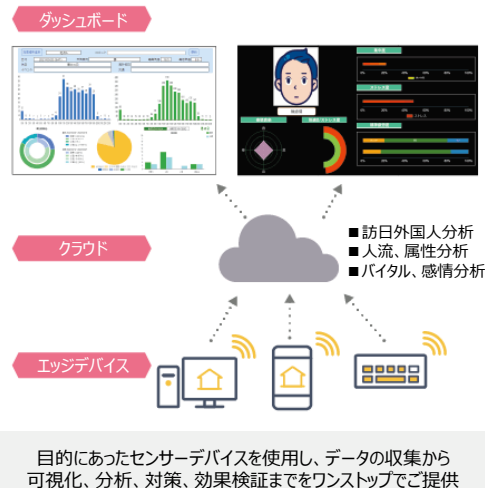
Solutions

新たなニーズに応える

先進技術の活用や機能複合が進む現在、多くのお客様にとってモノづくりは複雑化しています。

そこでリョーサンでは、保有するリソースや技術力、ネットワークを総合的に活用し、お客様のニーズに応える最適なソリューションを提供しています。さらにコーディネート力の向上、パートナーの拡充を進め、提案力強化を図っています。

サービス提供型ビジネス



製造DXソリューション

システムインテグレーションサービス

外観検査

協働ロボット

仕分け装置

搬送システム

梱包装置



センサーソリューション

SDGs

カーボンニュートラル素材

精密加飾技術と貼合加工技術



技術本部の取り組み Engineering Headquarters

お客様の付加価値創造に込める技術部門

リョーサンでは社内に、高度な専門技術を有する技術スタッフで構成される、技術本部を設置しています。

その強みは、独自性の高い保有技術と幅広いお客様との接点、

豊富な経験則に裏付けられた仕様書の行間が読める「勘どころ力」にあります。

お客様の付加価値創造に不可欠なパートナーとして、

最適な技術サポートと課題解決に向けた提案を行っています。

ISO9001認証

技術本部は品質マネジメントシステムに関する
国際規格 ISO9001の認証を取得しています。



技術本部

- 新しい商品開発（企画）に貢献する最適ソリューションの提案
- お客様の付加価値を創造するハード／ソフト開発
- 専用機材・ツールによる半導体の不具合解析
- 技術習得・技術情報提供のためのセミナーと展示会を開催

機能・役割

- | | | |
|--------------------|--------------------|-------------|
| ■ システムソリューションの提案 | ■ マイコン／SoCソフトウェア開発 | ■ 半導体製品初期解析 |
| ■ 協働型ロボットソリューション | ■ ASICハードウェア開発 | ■ 技術教育・セミナー |
| ■ 組み込みAIソリューション | ■ 各種デバイス技術サポート | |
| ■ ミドルウェアの提供・技術サポート | | |

ソリューション提供／組み込み開発／各種技術サポート



お客様の付加価値づくりをサポート

主要販売先一覧

アズビル株式会社	住友電気工業株式会社	日立Astemo株式会社	BEIJING JINGWEI HIRAIN TECHNOLOGIES CO.,INC.
株式会社アドバンテスト	住友電装株式会社	日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社	DAESUNG ELTEC Co., Ltd.
アルプスアルパイン株式会社	株式会社スミトコニクス	株式会社日立製作所	DJI Baiwang Technology Co., Ltd.
SMK株式会社	セイコーエプソン株式会社	ファナック株式会社	Foryou Corporation
NECプラットフォームズ株式会社	ソニー株式会社	フォルシアクリオン・エレクトロニクス株式会社	Haier Group
株式会社エルイーテック	TDK株式会社	富士通株式会社	Hisense Group
沖電気工業株式会社	株式会社デンソー	富士フイルム株式会社	Hon Hai Precision Industry Co., Ltd.
オムロン株式会社	株式会社東芝	富士フイルムビジネスイノベーション株式会社	Hyundai Mobis Co., Ltd.
カシオ計算機株式会社	東芝テック株式会社	古野電気株式会社	Jabil Inc.
キヤノン株式会社	東洋電装株式会社	ブラザー工業株式会社	NANJING AUTOAI TECHNOLOGY CO.,LTD.
グローリー株式会社	凸版印刷株式会社	マレリ株式会社	Neusoft Corporation
株式会社小糸製作所	トヨタ自動車株式会社	株式会社ミツバ	New Green Power Co., Ltd.
コーセル株式会社	株式会社ニコン	三菱電機株式会社	Sichuan Changhong Electric Co., Ltd.
コニカミノルタ株式会社	ニデックモビリティ株式会社	ミネベアミツミ株式会社	SIMPLO TECHNOLOGY CO., LTD.
株式会社小松製作所	日本電気株式会社	株式会社村田製作所	Tianyouwei Electronics Co., Ltd.
山洋電気株式会社	日本無線株式会社	株式会社リコー	Yura Corporation
シークス株式会社	任天堂株式会社	矢崎総業株式会社	ZTE Corporation
シャープ株式会社	パイオニア株式会社	株式会社安川電機	
株式会社JVCケンウッド	パナソニック株式会社	ヤマハ株式会社	
株式会社SCREENホールディングス		ユー・エム・シー・エレクトロニクス株式会社	
スタンレー電気株式会社		株式会社ヨコオ	
		株式会社ワコム	

(五十音順、アルファベット順、敬称略)

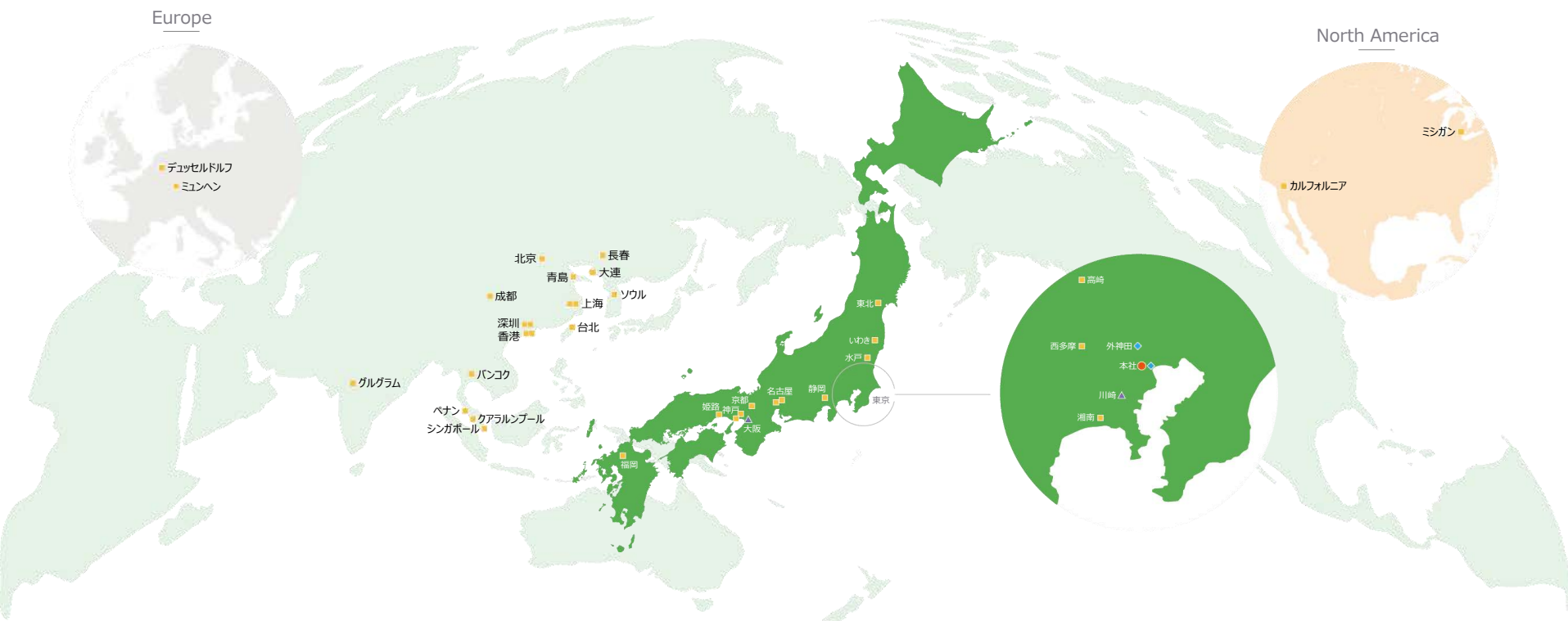
お客様の生産活動をワールドワイドで支える、リョーサンのグローバルネットワーク

エレクトロニクス業界では、製品の企画・開発・製造といった各プロセスを世界の各地で進めるケースが少なくありません。

そこでヨースンでは、お客様の生産現場のより近いエリアから迅速&スムーズに製品の供給と技術サポートを提供できるよう、国内・海外あわせ40ヶ所以上のネットワークを展開しています。

中国およびアセアンには1970年前半から、北米には1990年代から進出するなど早くからネットワーク拡大を図り、海外に生産拠点を持つ日系企業や海外のお客様に貢献しています。

- 本社
 ■ 支店・事業所
 ◆ 技術部門
 ▲ 物流センター



Our Initiative toward TCFD

サステナブルな成長に向けたTCFD提言への取り組み

気候温暖化対応としてTCFDに賛同し、リスク・機会分析を実施しました。2030年、2050年の未来に向け、持続可能性を高め、より良い社会と自然の共生を目指します。

主なリスク・機会			当社への影響	重要度	時期
脱炭素社会への移行	機会	低消費電力・高効率ニーズの拡大	自動車、産業機器、民生機器の低消費電力・高効率半導体のニーズが増え、半導体の受注機会が増加	中～高	短中期
		製品開発ニーズの拡大	脱炭素化、暑熱対策などに関する新製品を顧客が開発することで、受注機会が増加	高	短中期
	リスク	製品の脱炭素化	取扱い製品の脱炭素やLCA等の調査が遅れて商機を失うことにより受注機会が減少	中～高	短中期
		炭素税の導入	化石燃料由来の燃料・電気を使用する事業所の営業・管理コストが増大	中	短中期
異常気象・自然災害激甚化	機会	環境計測ニーズの拡大	気象・水位など環境計測センサーの需要が増え、半導体の受注機会が増加	高	中長期
	リスク	自然災害の甚大化	拠点浸水による資産毀損が発生 営業継続のための代替オフィス費用が発生	中	中長期

注) 時期は短期（2030年）、中期（2050年）、長期（2100年）を想定

TCFD対応の一環として、GHG排出量のW/W数値を以下の通り算出しました。

GHG排出量 Scope1+2 (tCO2／2021年度)						
ロケーション基準	国内	1,251	海外	241	合計	1,492
マーケット基準	国内	1,206	海外	245	合計	1,451

TCFD対応の一環として、2030年におけるシナリオ分析を実施し、主に水害・高潮による財務影響を算出しました。

インパクト評価（財務影響／2030年）					
1.5℃シナリオ	105.1百万円	2.0℃シナリオ	105.2百万円	4.0℃シナリオ	105.2百万円

Human capital management initiatives

人的資本への取り組み

長期ビジョンに掲げる「エレクトロニクスの領域で、社会にとっての安心・最適を創り出していく企業」の達成に向け、人的資本への取り組みを継続的に強化します。

人材育成方針、環境整備方針は、以下の通りとなります。

人的資本関連 方針	
多様性を含めた 人材育成方針	<p>当社グループは、長期ビジョン「RSイノベーション2030」実現に向け、人的資本に積極投資し人材基盤の拡充を図ります。</p> <p>新人事制度においては、従業員の成長を目的とした管理職研修、様々な業務経験を積むためのジョブローテーション制度、高度な専門知識や技能を処遇する専門職制度、一般職から総合職へのコース変更制度を導入しました。</p> <p>次期幹部候補者、次期管理職候補者の育成及び従業員スキルの底上げ等、従業員の経験拡充・能力の向上に引き続き取り組んでまいります。</p> <p>社内インフラ対応力強化として、専門スキルを有する中途採用者の拡充を図ります。2021－2022年度において経営企画、人事教育、IT業務、海外営業、海外ビジネス管理の各経験者を採用しました。</p> <p>今後は、海外事業対応、顧客技術対応、海外ITインフラ対応、サステナビリティの各強化に向け中途採用を予定しております。</p> <p>一層の女性活躍及び女性管理職候補拡充・推進に向けた施策を検討してまいります。</p>
環境整備方針	<p>人材基盤の拡充に向け、スキル・ナレッジ・コンプライアンスの3領域で教育・研修制度の強化を図ります。</p> <p>2022年度は、部下育成力向上の為のスキル教育、問題解決力向上の為のナレッジ教育、グループガバナンス底上げの為のコンプライアンス教育を実施しました。</p> <p>従業員が働きやすく安全な職場環境作りについても制度・教育・環境整備の各面で一層の拡充に取り組む所存です。</p> <p>従業員一人ひとりが安心して仕事に従事出来る心理的安全性やエンゲージメントを高める方策もデータ化を含めて検討する方針です。</p>

Indicators, targets and reference information

サステナビリティ関連の指標及び目標

人的資本・TCFD等に関する指標及び目標は、以下の通りです。

指 標	2022年度・2021年度実績	2030年度目標
女性管理職比率 * 1	* 2.2%	* 15.0%
男性育児休暇取得率 * 2	* 33.3%	* 100.0%
男女間賃金差 * 3	* 65.8%	* 90.0%
TCFD GHG (CO2) Scope1 + 2 (グローバル)	* ロケーション基準 : 1,492 tCO2 (2021年度) * マーケット基準 : 1,451 tCO2 (2021年度)	* 2021年度比90.0%以下





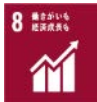

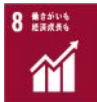
* 1 : 管理職に占める女性労働者割合 * 2 : 配偶者が出産した男性に対する育休取得した男性割合 * 3 : 男性賃金に対する女性賃金割合

RYOSAN SDGs Initiatives

サステナブルな成長に向けた取り組み

長期ビジョンに掲げる「エレクトロニクスの領域で、社会にとつての安心・最適を創り出していく企業」の達成に向け、マテリアリティ（重要課題）を特定しました。

私たちの取り組みの多くは持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献し、企業の持続的な成長はもとより社会課題の解決につながるものと確信しています。

マテリアリティ	特定理由	目標	SDGs
低炭素社会・循環型経済への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> * 持続性向上に向け環境負荷抑制対応は必須要件 * ステークホルダーからの期待具現化 	エレクトロニクス+テクノロジーの付加価値により社会課題を解決し持続可能な社会づくりを推進	 
最適を届けるサプライチェーン	<ul style="list-style-type: none"> * サプライチェーン全体でも環境負荷抑制を推進 * ステークホルダーからの期待具現化 	商品・サービス最適化と環境負荷抑制で責任ある供給を全うし豊かな生活づくりに貢献	  
安心して依頼できるガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> * グループ全体でのコンプライアンス強化の必要性 * ステークホルダーからの期待具現化 	ガバナンス強化と事業発展の相乗効果で持続可能な社会に貢献	  
働きがい・健康と人的資本投資	<ul style="list-style-type: none"> * 企業活力の源泉として働きがい・健康促進 	新たなビジネス提供と人的資本投資で働きがい向上	  

環境方針 コーポレートガバナンス

環境方針

理念

私たちは、地球という星を終の住み家としています。
しかし、今ここに暮らす人びとの所有物ではありません。
私たちの子も孫も、その先の子孫たちも住み続けます。
言わば、その遠い子孫たちからの、未来からの預かりものであります。
現代人がしっかりと理解すべきことは、この地球は遠い未来の人たちと共有しているということです。
たとえば、今、私たちが豊かであることによって子孫たちの時代が辛く厳しいものになるかも知れません。
人類が生きていくための環境を守り、あるいは整えることこそ、やがて先祖となる私たちの役割でしょう。
社会の公器であるリョーサンは、そのことを十分理解し、常に環境に配慮して活動して参ります。

指針

- 1 私たちは、エレクトロニクスのシステムコーディネーターとして、半導体、電子部品、電子機器等の商社活動とソフト開発、回路設計及び付帯するサービスの全領域において、地球温暖化の抑制、生物多様性の保全と持続可能な利用のための諸施策を推進します。
- 2 私たちは、環境関連法令や規制、当社が同意するその他の環境に関する要求事項（協定や要綱等）を遵守します。
- 3 私たちは、環境保全に関する目標を定期的に見直し、継続的な改善と、汚染の未然予防を推進します。
- 4 私たちは、次の活動に取組みます。
 - ①省資源・省エネルギー活動の推進
 - ②循環型事業活動の推進（廃棄物の削減、リサイクル、グリーン購入等）
 - ③顧客先様及び仕入先様と連携した製品含有化学物質管理の推進
- 5 私たちは、社内では本環境方針の周知を行い、環境意識の向上と本方針の浸透を図ります。
- 6 本環境方針は広く公開するとともに、一般の方々から要求があった場合速やかに開示します。

環境への取り組み

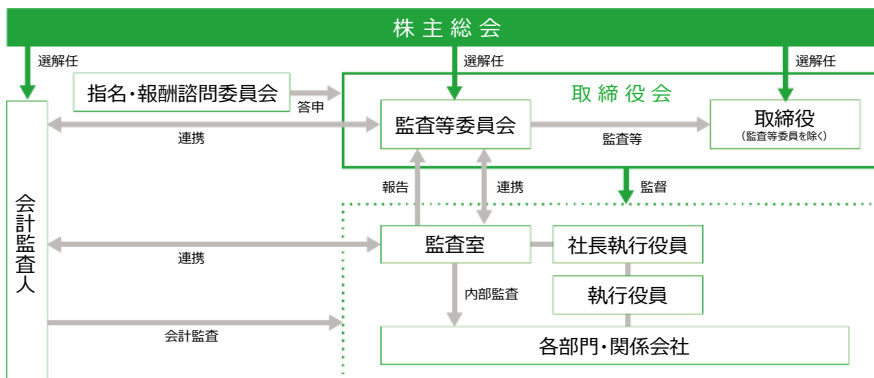
当社は、審査登録機関の一般財団法人日本品質保証機構（JQA）より、環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の認証を2003年8月22日付にて日本国内全事業所を対象に取得致しました。

- 1 登録事業者……………株式会社 リョーサン
- 2 所在地……………東京都千代田区東神田二丁目3番5号
- 3 適用規格……………ISO 14001：2015 / JIS Q 14001：2015
- 4 登録日……………2003年8月22日
- 5 登録証番号……………JQA-EM3334
- 6 登録活動範囲……………デバイスの販売、ソリューションの提供
ソフトウェア開発、電子回路設計
- 7 審査登録機関……………一般財団法人 日本品質保証機構(JQA)

コーポレートガバナンス

リョーサンは「エレクトロニクスの領域で、社会にとつての安心・最適を創り出していく」企業として継続的な成長を目指すために経営の透明性、客観性の確保に努めるとともに、健全な経営のためのコーポレートガバナンスの強化に努めております。2016年度に取締役及び取締役会の監督機能を強化すべく、監査等委員会設置会社を選択し、取締役会における議決権を持つ監査等委員である取締役による監査・監督体制を構築しています。

コーポレートガバナンス体制の概要



Corporate Information / 会社情報

会社概要 (2023年6月28日現在)

商号	株式会社リョーサン
	Ryosan Company, Limited
創立	1953年11月18日
事業内容	デバイスの販売、ソリューションの提供
資本金	17,690,508,514円
本社	東京都千代田区東神田二丁目3番5号
従業員数	598名（連結：954名）〈2023年3月31日現在〉
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場（証券コード：8140）
決算期	3月31日
主要取引銀行	株式会社三井住友銀行、株式会社三菱UFJ銀行 三井住友信託銀行株式会社

役員

取締役

代表取締役	稲葉 和彦
取締役	遠藤 俊哉
取締役	猪狩 裕之
社外取締役	川端 敦
社外取締役	川辺 春義

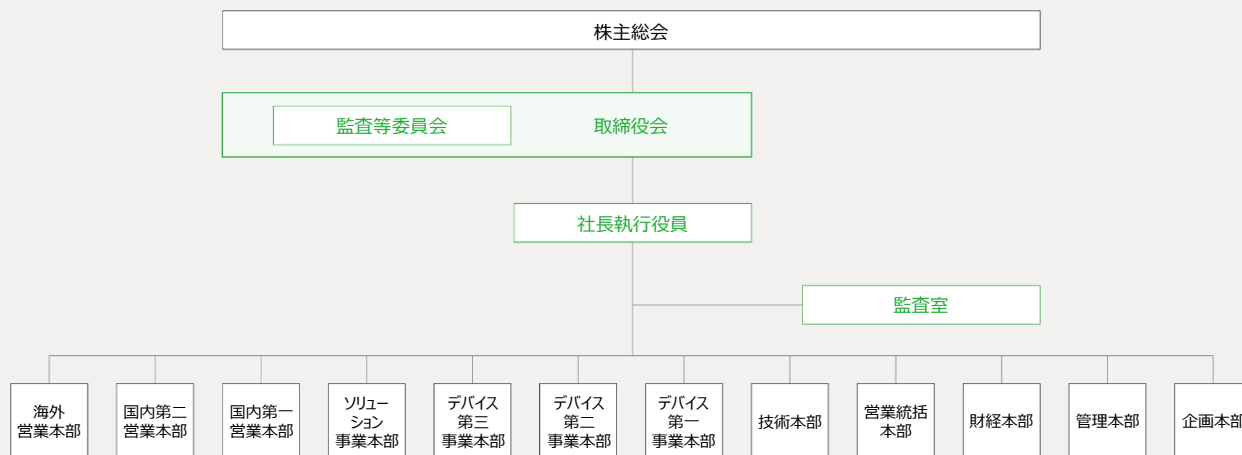
監査等委員

取締役	弘岡 啓治
社外取締役	小川 真人
社外取締役	寺浦 康子

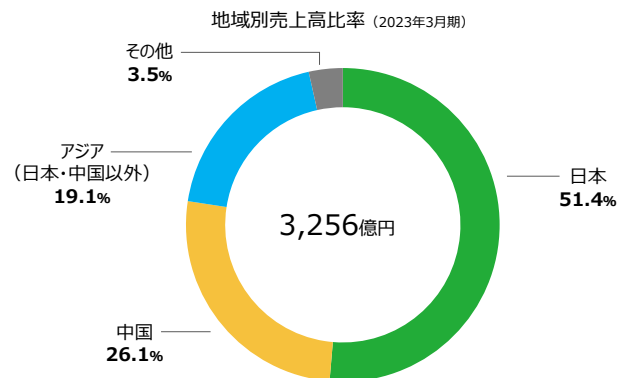
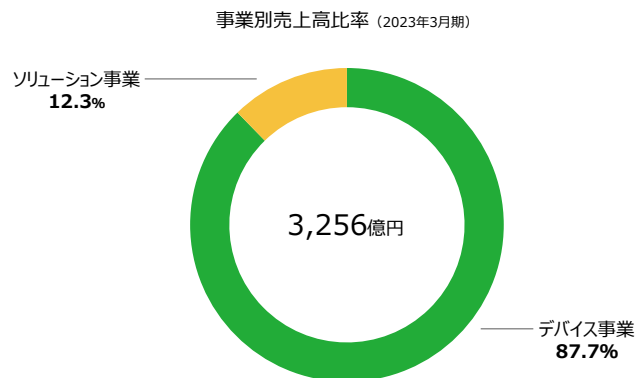
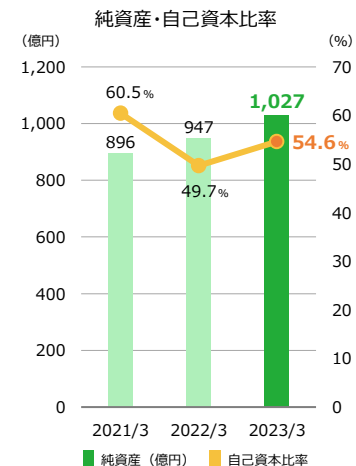
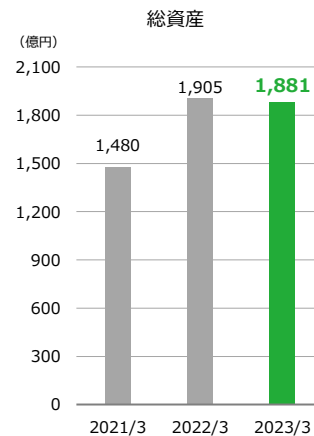
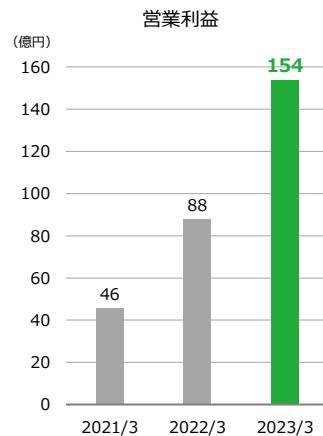
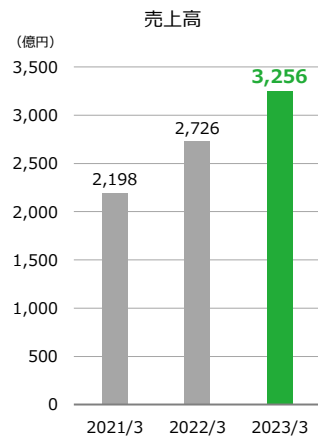
執行役員

社長執行役員	稲葉 和彦	執行役員	堀江 浩二
執行役員	遠藤 俊哉	執行役員	桐畑 保彦
執行役員	猪狩 裕之	執行役員	水澤 聡
執行役員	木寅 博文	執行役員	石村 賢治
執行役員	中東 辰美	執行役員	高橋 則彦
執行役員	圓尾 俊介	執行役員	湯浅 英生

組織図



業績・財務情報



ネットワーク NETWORK

●支店等

第一販売部

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目3番5号
TEL：03（3862）4500

第三販売部

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目3番5号
TEL：03（3862）4280

システム機器販売部

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目3番5号
TEL：03（3862）1388

東北支店

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区
榴岡4丁目2番地8号 テルウェル仙台ビル 10F
TEL：022（298）6050

東北支店 いわき事務所

〒973-8411 福島県いわき市小島町2丁目9番18号
TEL：0246（26）2322

水戸支店

〒312-0026 茨城県ひたちなか市勝田本町18番7号
TEL：029（272）5156

高崎支店

〒370-0842 群馬県高崎市北双葉町5番9号
TEL：027（324）7321

西多摩支店

〒205-0003 東京都羽村市緑ヶ丘2丁目17番地20号
TEL：042（579）5101

湘南支店

〒251-0055 神奈川県藤沢市南藤沢5番9号
朝日生命藤沢ビル 8F
TEL：0466（55）2310

静岡支店

〒420-0034 静岡県静岡市葵区常磐町2丁目13番1号
住友生命静岡常磐ビル 4F
TEL：054（653）5371

名古屋第一支店

〒464-0075 愛知県名古屋市中村区内山3丁目31番20号
今池NMビル 7F
TEL：052（744）1631

名古屋第二支店

〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤5丁目1番2号
TEL：052（453）7231

京都支店

〒604-8153 京都府京都市中京区烏丸通四条
上ル笋町691番地りそな京都ビル 7F
TEL：075（256）8001

大阪支店

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7丁目1番5号
辰野新大阪ビル 4F
TEL：06（6838）4671

神戸支店

〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町70番
松岡ビル 4F
TEL：078（326）3161

姫路支店

〒670-0965 兵庫県姫路市東延末1丁目1番地
姫路NKビル 8F
TEL：079（225）3161

福岡支店

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南1丁目7番28号
アバント94 4F
TEL：092（432）6050

●本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目3番5号
TEL：03（3862）2591

◆技術部門

本社別館

〒101-0031 東京都千代田区東神田2丁目3番5号
TEL:03（3862）2740

外神田

〒101-0021 東京都千代田区外神田2丁目18番22号
外神田（技術センター）ビル
TEL：03（5294）1260

▲物流センター

川崎物流センター

〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木2丁目8番10号
川崎総合業務センター
TEL：044（989）7060

大阪物流センター

〒567-0004 大阪府茨木市南耳原1丁目1番1号
湍澤倉庫（株）茨木ビル倉庫A棟
タカセ（株）大阪営業所内
TEL：072（605）0051

ネットワーク NETWORK

● アジア地域

Hong Kong Ryosan Limited

Rooms 1901-6 & 1912, Telford House,
16 Wang Hoi Road, Kowloon Bay, Kowloon, Hong Kong
TEL : 852-2759-8668

・ Shenzhen Office

Room 1504, 15 Floor of SZMPD Building
No.6011-8 Shennan Road,
Futian District, Shenzhen, 518042, China
TEL : 86-755-8378-0498

Edal Electronics Company Limited

Unit 911-913 Chevalier Commercial Centre,
8 Wang Hoi Road, Kowloon Bay, Kowloon,
Hong Kong
TEL : 852-3551-8363

・ Shanghai Office

Room 804-2, 8F Tower Kerry Everbright City,
Enterprise Centre No.128, West Tian Mu Road,
Jing An District, Shanghai, China 200070
TEL : 86-21-6289-5623

Edal Ryosan Electronics (Shenzhen) Company Limited

Room 1502-3, 15 Floor of SZMPD Building,
No. 6011-8 Shennan Road,
Futian District, Shenzhen, 518042, China.
TEL : 86-755-3338-0099

Zhong Ling International Trading (Shanghai) Co.,Ltd.

・ Beijing Branch

Room 12-D CITIC Building,
19 Jianguomen Wai Dajie, Beijing, 100004, China
TEL : 86-10-6594-4313

・ Qingdao Branch

Room 2905, New World Mansion,
No.9 Fuzhou Nan Road, Qingdao, Shan Dong,
266072, China
TEL : 86-532-8575-0751

・ Shanghai Branch

Room 803, 804-1, 8F Tower Kerry Everbright City,
Enterprise Centre No.128, West Tian Mu Road,
Jing An District, Shanghai, China 200070
TEL : 86-21-6320-3773

・ Changchun Branch

Rm1010B, Block 1.Hengxing International Building,
No.183 Jiefang Rd, Nanguan District,
Changchun, Jilin Province, China
TEL : 86-431-8896-9136

・ Chengdu Branch

Room 703,TianHua Building,
No.15,South 3rd Section, Erhuan Road,
Chengdu, China
TEL : 86-28-8515-3078

Dalian F.T.Z Ryosan International Trading Co.,Ltd.

Room.1908, TianchengIFC,No.128 Jinma Road,
Development Zone, Dalian, Liaoning, China
TEL : 86-411-8733-2072

Ryotai Corporation

11th Floor Sunplaza, No.57 Fushing North Road,
Taipei, Taiwan, R.O.C.
TEL : 886-2-27314907

Singapore Ryosan Private Limited

120 Robinson Road, #13-02,
Singapore 068913
TEL : 65-6747-8668

Ryosan IPC (Malaysia) Sdn. Bhd.

First Subang, S-07-07 SS15/4G, Subang Jaya,
47500, Selangor Darul Ehsan, Malaysia
TEL : 60-3-56311108

・Penang Office

Tingkat Tiga, 345-K-1, Bangunan Kelab Gelugor,
11700 Jalan Sultan AzlanShah,
Gelugor, Penang, Malaysia
TEL : 60-4-6572755

Ryosan (Thailand) Co.,Ltd.

Sathorn Square Office Tower, Unit 2011-12, 20th Floor,
98 North-Sathorn Road, Silom, Bangrak,
Bangkok 10500, Thailand
TEL : 66-2-163-2788

Ryosan India Private Limited.

No 503,5th Floor,Tower A, BPTP Park Centra,
Sector 30,Gurugram-122001, Haryana,India
TEL : 91-984-5527501

Korea Ryosan Corporation

3rd Floor, Gung Do Bldg., 327, Bongeunsa-ro,
Gangnam-gu, Seoul 06103, Korea
TEL : 82-2-3474-0961

● 北米地域

Ryosan Technologies USA Inc.

3140 Redhill Ave. Suite 200 Costa Mesa,
CA 92626, USA
TEL: 1-714-668-0170

・ Michigan Office

41650 Gardenbrook Rd, Suite 185 Novi, MI
48375, USA
TEL: 1-248-380-4010

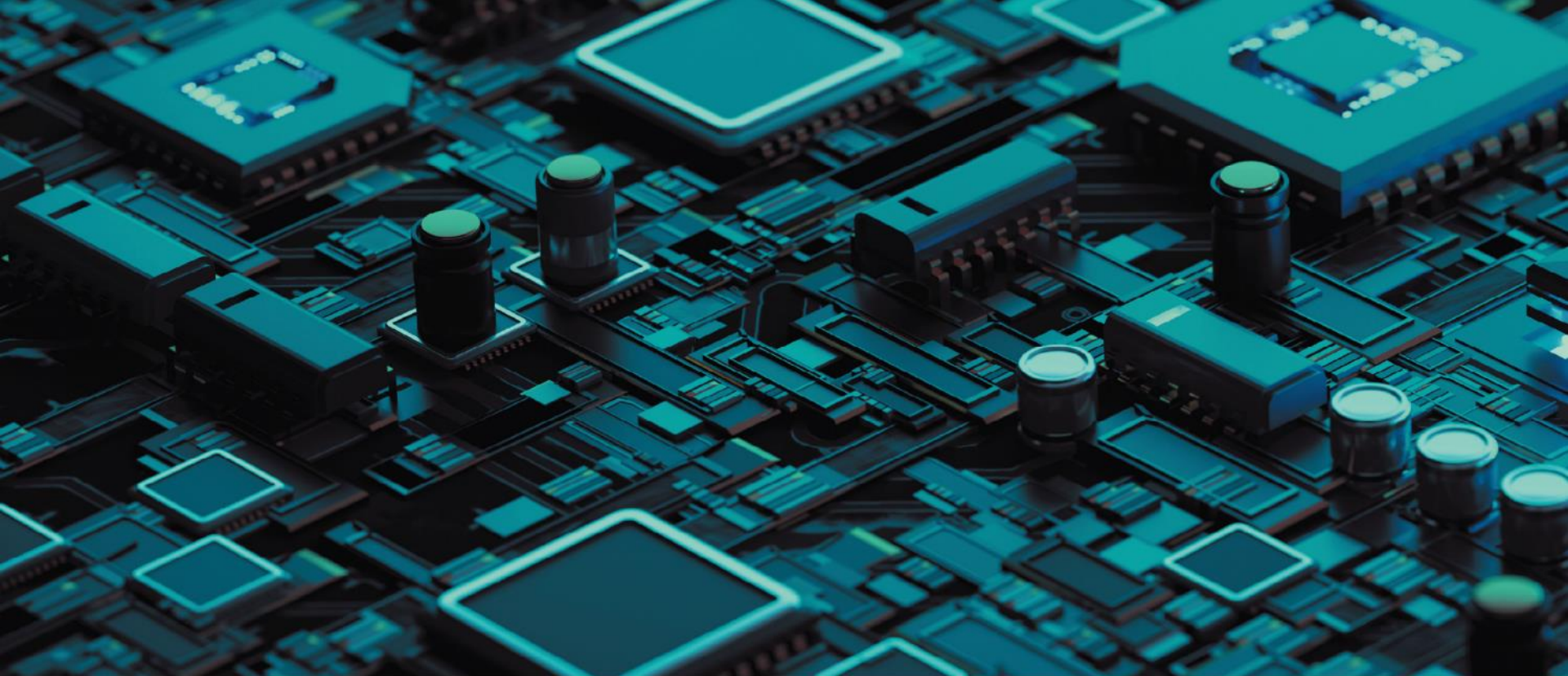
● ヨーロッパ地域

Ryosan Europe GmbH

Arcostrasse 3 80333 München,
Germany
TEL: 49-89-13957882

・Düsseldorf Office

Immermannstraße 14-16, 40210
Düsseldorf, Germany
TEL: 49-211-87576248



株式会社リョーサン

RYOSAN CO., LTD.